

一般国道８号 白根バイパス

費用対便益算出資料

〔様式集〕

様式－１	P １
様式－２	P ４
様式－３①	P ５
様式－３②	P ７
様式－４	P １ ０
様式－５	P １ １
参考様式 １	P １ ２
参考様式 ２	P １ ３

令和５年 １ ２ 月
北陸地方整備局

(事後評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道8号 白根ハイパス
事業主体	北陸地方整備局

●事業の効果や必要性の評価評価に対応する事後評価項目

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	<p>■ 現道等における年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率</p> <p>■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況</p> <p>■ 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況</p> <p>■ 幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況</p> <p>■ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況</p> <p>□ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消</p> <p>□ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成 (又は一部形成) されたことによる効果</p> <p>■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果</p> <p>■ 中心市街地内で行われたことによる効果</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である</p> <p>□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上</p> <p>□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となった</p>	<p>指標チェックの結果) :</p> <p>区間a (費用便益分析対象区間) について (R22推計結果) :</p> <p>渋滞損失時間 (整備無し) : 2,007.9万人時間/年</p> <p>渋滞損失削減率 : 60.6万人時間/年 (2,007.9万人時間/年→1,947.3万人時間/年)</p> <p>区間b (当該区間/並行区間) について (R22推計結果) :</p> <p>当該区間の渋滞損失時間 (整備無し) : 56.9万人・時間/年</p> <p>当該区間およびハイパス区間の渋滞損失削減率 : 38.2万人・時間/年 (56.9万人・時間/年→18.7万人・時間/年)</p> <p>渋滞損失削減率 : 67.0%削減</p> <p>対象区間 (白根交差点～白根日の出町交差点 (上り、新潟市中央区方面))</p> <p>改善状況 (整備なし) : 旅行速度10.8km/h⇒整備あり : 旅行速度26.5km/h)</p> <p>バス会社の意向 : 現道区間で運行している、大野白根線 (保坂交差点～白根日の出町交差点区間) においては、混雑が解消され、定時性が向上している。</p> <p>新潟駅までの移動に事業区間全線を利用した場合、事業区間の所要時間は約2分短縮</p> <p>新潟空港までの移動に事業区間全線を利用した場合、事業区間の所要時間は約2分短縮</p> <p>新潟港までの移動に事業区間全線を利用した場合、事業区間の所要時間は約2分短縮</p> <p>農地等までの移動に事業区間全線を利用した場合、事業区間の所要時間は約2分短縮</p> <p>南区内で、市街地内域へ約9.4ha (白根北部、工業系) が編入</p> <p>現道区間の混雑の緩和 対象区間の現道自動車交通量 (19,000台/日⇒5,000台/日) /ハイパス自動車交通量 (16,000台/日)</p>
都市の再生 物流効率化 の支援	<p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である</p> <p>□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上</p> <p>□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となった</p>	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自導道（A路線）としての位置づけあり <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 環道等における交通不能区間が解消 <input type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間が解消 <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況 <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況 <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果 <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上による効果 <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業としての効果 <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果 <input type="checkbox"/> 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況 <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	<p>新潟市中央区や新潟市西区への移動に事業区間全線を利用した場合、事業区間の所要時間は約2分短縮</p> <p>「白根大風合戦」のイベント時の自動車混雑のピーク時に、白根ハイパスはほぼ全ての区間で旅行速度が30km/h以上</p>	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成		
		無電柱化による美しい町並みの形成		
		安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上の状況	<p>新潟市中央区に位置する新潟市長病院および新潟大学医学部総合病院へのアクセス向上</p>

3. 安全	安全な生活環境の確保	<p>■ 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況</p> <p>□ 歩道が無い又は狭い又は狭い区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成</p> <p>■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくはは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消</p>	<p>対象区間の現道自動車交通量（19,000台/日⇒5,000台/日）/バス自動車交通量（16,000台/日） 対象区間の現道における死傷事故件数（27件/年（R23-R26）⇒9件/年（R1-R3））</p>
	災害への備え	<p>並行する高速道路路線：北陸自動車道</p>	
4. 環境	地域環境の保全	<p>（R22推計結果）費用便益分析対象範囲のCO2排出量の削減率：約2.3千t-CO2/年 整備なし：約764.5千t-CO2/年 → 整備あり：約762.2千t-CO2/年</p> <p>（R22推計結果）費用便益分析対象範囲のNOx排出量の削減率：0.4% NOx排出削減量：約6.0t-NOx/年 整備なし：約1.475t-NOx/年 → 整備あり：約1.469t-NOx/年</p> <p>（R22推計結果）費用便益分析対象範囲のSPM排出量の削減率：0.4% SPM排出削減量：約0.3t-SPM/年 整備なし：約76.7t-SPM/年 → 整備あり：約76.4t-SPM/年</p>	
	生活環境の改善・保全	<p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果</p>	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p>□ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに関する効果</p>	
	その他	<p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果</p>	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道8号	白根バイパス	L=5.9km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,800～29,500	2	北陸地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和5年度		
単純合計	239億円	107億円	346億円
基準年における 現在価値 (C)	428億円	56億円	484億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	令和元年度			
単年便益 (初年便益)	20億円	1.8億円	0.37億円	22億円
基準年における 現在価値 (B)	464億円	43億円	8.9億円	516億円

③ 結果

費用便益比 (事業全体)	1.1
経済的純現在価値 (事業全体)	32億円
経済的内部収益率 (事業全体)	4.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化(事業全体)

様式-3①

事業名 一般国道8号 白根バイパス

(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 L=5.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	20,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	30.69	
②主な周辺道路 ※4	A.旧国道 8号 L=5.8km	交通量	[台/日]	21,200	9,200
		走行時間	[分]	11	7
		走行時間費用	[億円/年]	42.57	11.68
	B.(主)新潟 小須戸 三条線 L=13.9km	交通量	[台/日]	9,100	8,700
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	40.26	37.73
	C.(主)新潟 燕線 L=10.3km	交通量	[台/日]	13,100	12,500
		走行時間	[分]	22	21
		走行時間費用	[億円/年]	53.78	49.50
	D.(一)新潟 茨曾根 燕線 L=6.4km	交通量	[台/日]	5,300	4,300
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	10.00	8.04
	E.市道 L=9.6km	交通量	[台/日]	7,900	7,300
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	24.28	21.88
③その他道路合計 L=1,154.2km	走行時間費用	[億円/年]	2,350.28	2,344.08	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1,206.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,521.17	2,503.60	17.57

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

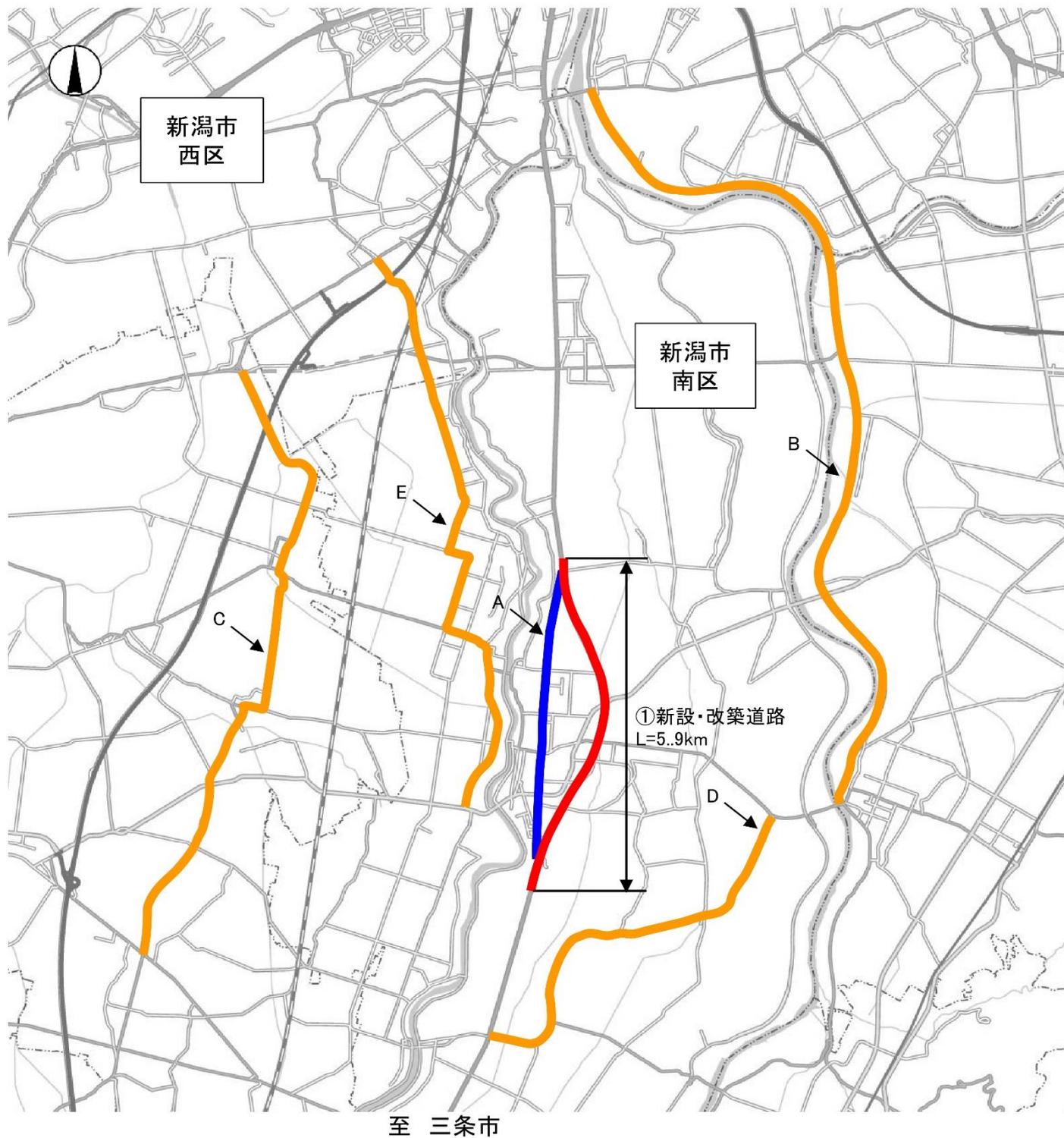
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道8号 白根バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmax~Qmin)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
考慮する		<input checked="" type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数(年あたり) 採用した冬期日数の考え方を記載 降雪が最初に観測された日から最後に観測された日までの日数(83日)及び降雪日数(32日)を考慮	(83) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
		通常期と冬期の速度比(降雪時13%低下、降雪時以外5%低下)を考慮		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		北陸地方整備局管内直轄路線の実績値から設定		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
維持管理費を考慮			<input type="checkbox"/>	
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表(事業全体)

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
箇所名: 一般国道8号 白根バイパス				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)			
				0.40	5.9	2.35			
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-28年目	H 3	3.5081	112.5	0.19	0.60				
-27年目	H 4	3.3731	114.1	0.39	1.17				
-26年目	H 5	3.2434	114.4	0.58	1.67				
-25年目	H 6	3.1187	114.3	0.29	0.81				
-24年目	H 7	2.9987	113.7	0.87	2.34				
-23年目	H 8	2.8834	113.2	0.58	1.50				
-22年目	H 9	2.7725	114.2	3.05	7.54				
-21年目	H 10	2.6658	113.6	16.32	38.99				
-20年目	H 11	2.5633	112.0	6.82	15.89				
-19年目	H 12	2.4647	110.7	4.82	10.92				
-18年目	H 13	2.3699	109.4	14.10	31.09				
-17年目	H 14	2.2788	107.6	22.23	47.93				
-16年目	H 15	2.1911	106.1	8.05	16.92				
-15年目	H 16	2.1068	105.0	7.20	14.71				
-14年目	H 17	2.0258	103.7	6.26	12.45				
-13年目	H 18	1.9479	103.0	7.57	14.57				
-12年目	H 19	1.8730	102.1	16.11	30.09				
-11年目	H 20	1.8009	101.6	5.05	9.11				
-10年目	H 21	1.7317	100.3	15.43	27.12				
-9年目	H 22	1.6651	98.6	8.77	15.08				
-8年目	H 23	1.6010	97.2	12.38	20.76				
-7年目	H 24	1.5395	96.4	25.76	41.88				
-6年目	H 25	1.4802	96.4	14.10	22.04				
-5年目	H 26	1.4233	98.7	13.43	19.72				
-4年目	H 27	1.3686	100.2	7.41	10.30				
-3年目	H 28	1.3159	100.2	4.63	6.19				
-2年目	H 29	1.2653	100.5	6.94	8.89				
-1年目	H 30	1.2167	100.4	8.15	10.05				
供用開始年次	R 1	1.1699	101.2	1.18	1.39	2.14	2.52		
1年目	R 2	1.1249	101.9	0.09	0.10	2.14	2.40		
2年目	R 3	1.0816	101.8	0.18	0.19	2.14	2.31		
3年目	R 4	1.0400	101.8			2.14	2.23		
4年目	R 5	1.0000	101.8			2.14	2.14		
5年目	R 6	0.9615	101.8			2.14	2.06		
6年目	R 7	0.9246	101.8			2.14	1.98		
7年目	R 8	0.8890	101.8			2.14	1.90		
8年目	R 9	0.8548	101.8			2.14	1.83		
9年目	R 10	0.8219	101.8			2.14	1.76		
10年目	R 11	0.7903	101.8			2.14	1.69		
11年目	R 12	0.7599	101.8			2.14	1.63		
12年目	R 13	0.7307	101.8			2.14	1.56		
13年目	R 14	0.7026	101.8			2.14	1.50		
14年目	R 15	0.6756	101.8			2.14	1.45		
15年目	R 16	0.6496	101.8			2.14	1.39		
16年目	R 17	0.6246	101.8			2.14	1.34		
17年目	R 18	0.6006	101.8			2.14	1.29		
18年目	R 19	0.5775	101.8			2.14	1.24		
19年目	R 20	0.5553	101.8			2.14	1.19		
20年目	R 21	0.5339	101.8			2.14	1.14		
21年目	R 22	0.5134	101.8			2.14	1.10		
22年目	R 23	0.4936	101.8			2.14	1.06		
23年目	R 24	0.4746	101.8			2.14	1.02		
24年目	R 25	0.4564	101.8			2.14	0.98		
25年目	R 26	0.4388	101.8			2.14	0.94		
26年目	R 27	0.4220	101.8			2.14	0.90		
27年目	R 28	0.4057	101.8			2.14	0.87		
28年目	R 29	0.3901	101.8			2.14	0.83		
29年目	R 30	0.3751	101.8			2.14	0.80		
30年目	R 31	0.3607	101.8			2.14	0.77		
31年目	R 32	0.3468	101.8			2.14	0.74		
32年目	R 33	0.3335	101.8			2.14	0.71		
33年目	R 34	0.3207	101.8			2.14	0.69		
34年目	R 35	0.3083	101.8			2.14	0.66		
35年目	R 36	0.2965	101.8			2.14	0.63		
36年目	R 37	0.2851	101.8			2.14	0.61		
37年目	R 38	0.2741	101.8			2.14	0.59		
38年目	R 39	0.2636	101.8			2.14	0.56		
39年目	R 40	0.2534	101.8			2.14	0.54		
40年目	R 41	0.2437	101.8			2.14	0.52		
41年目	R 42	0.2343	101.8			2.14	0.50		
42年目	R 43	0.2253	101.8			2.14	0.48		
43年目	R 44	0.2166	101.8			2.14	0.46		
44年目	R 45	0.2083	101.8			2.14	0.45		
45年目	R 46	0.2003	101.8			2.14	0.43		
46年目	R 47	0.1926	101.8			2.14	0.41		
47年目	R 48	0.1852	101.8			2.14	0.40		
48年目	R 49	0.1780	101.8			2.14	0.38		
49年目	R 50	0.1712	101.8	-82.94	-14.20	2.14	0.37		
合計				155.99	427.81	107.00	55.95	0.00	0.00
単純事業費計				238.93		107.00		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道8号 白根バイパス

年度 (基準年)	総走行台年の年次別伸び率 (北陸7Dロウ)			GDP 7Dレート	削減率 (A)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計							
	乗用車	小型貨物	普通貨物			乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値	乗用車	小型貨物	普通貨物	②計	(A)×(2)	現在価値	③	(3)×(A)	便益合計 (1~3)	割引率%	
R 1	0.99649	0.98227	1.00415	0.99533	1.1699	101.8	101.2	15.16	2.91	1.44	22.97	19.52	19.42	1.38	0.25	0.16	1.78	2.10	0.37	0.44	21.67	25.50
R 2	0.99648	0.98195	1.00414	0.99531	1.1249	101.9	101.9	15.11	2.86	1.45	21.82	19.42	20.89	1.38	0.24	0.16	1.77	1.99	0.37	0.42	21.56	24.23
R 3	0.99647	0.98162	1.00412	0.99528	1.0816	101.8	101.8	15.05	2.81	1.46	20.89	19.32	20.89	1.37	0.24	0.16	1.77	1.91	0.37	0.40	21.45	23.20
R 4	0.99645	0.98128	1.00410	0.99526	1.0400	101.8	101.8	15.00	2.76	1.46	19.99	19.22	19.99	1.37	0.23	0.16	1.76	1.83	0.37	0.38	21.34	22.20
R 5	0.99644	0.98092	1.00409	0.99524	1.0000	101.8	101.8	14.95	2.71	1.47	19.12	19.12	19.12	1.36	0.23	0.16	1.75	1.75	0.36	0.36	21.23	21.23
R 6	0.99643	0.98055	1.00407	0.99522	0.9615	101.8	101.8	14.89	2.65	1.47	18.29	18.29	18.29	1.36	0.22	0.16	1.74	1.67	0.36	0.35	21.12	20.31
R 7	0.99642	0.98016	1.00405	0.99519	0.9246	101.8	101.8	14.84	2.60	1.48	18.92	18.92	18.92	1.35	0.22	0.16	1.73	1.60	0.36	0.33	21.02	19.43
R 8	0.99640	0.97976	1.00404	0.99517	0.8890	101.8	101.8	14.79	2.55	1.49	18.82	18.82	18.82	1.35	0.22	0.16	1.72	1.53	0.36	0.32	20.91	18.59
R 9	0.99639	0.97934	1.00402	0.99515	0.8548	101.8	101.8	14.73	2.50	1.49	18.73	18.73	18.73	1.34	0.21	0.16	1.71	1.47	0.36	0.31	20.80	17.78
R 10	0.99638	0.97891	1.00400	0.99512	0.8219	101.8	101.8	14.68	2.45	1.50	18.63	18.63	18.63	1.34	0.21	0.16	1.71	1.40	0.36	0.29	20.69	17.00
R 11	0.99636	0.97845	1.00399	0.99510	0.7903	101.8	101.8	14.63	2.40	1.50	18.53	18.53	18.53	1.33	0.20	0.16	1.70	1.34	0.35	0.28	20.58	16.26
R 12	0.99577	0.98187	1.00258	0.99566	0.7599	101.8	101.8	14.57	2.34	1.51	18.43	18.43	18.43	1.33	0.20	0.16	1.69	1.28	0.35	0.27	20.47	15.55
R 13	0.99575	0.98172	1.00257	0.99564	0.7307	101.8	101.8	14.51	2.32	1.51	18.34	18.34	18.34	1.32	0.20	0.16	1.68	1.23	0.35	0.26	20.37	14.89
R 14	0.99573	0.98157	1.00257	0.99562	0.7026	101.8	101.8	14.45	2.29	1.52	18.26	18.26	18.26	1.32	0.19	0.16	1.67	1.18	0.35	0.25	20.28	14.25
R 15	0.99571	0.98141	1.00256	0.99561	0.6756	101.8	101.8	14.39	2.26	1.52	18.17	18.17	18.17	1.31	0.19	0.16	1.67	1.13	0.35	0.23	20.18	13.64
R 16	0.99570	0.98125	1.00255	0.99559	0.6496	101.8	101.8	14.33	2.23	1.53	18.08	18.08	18.08	1.31	0.19	0.16	1.66	1.08	0.35	0.22	20.09	13.05
R 17	0.99568	0.98108	1.00255	0.99557	0.6246	101.8	101.8	14.26	2.20	1.53	18.00	18.00	18.00	1.30	0.19	0.16	1.65	1.03	0.34	0.22	19.99	12.49
R 18	0.99566	0.98092	1.00254	0.99555	0.6006	101.8	101.8	14.20	2.17	1.53	17.91	17.91	17.91	1.29	0.18	0.16	1.64	0.99	0.34	0.21	19.90	11.95
R 19	0.99564	0.98074	1.00253	0.99553	0.5775	101.8	101.8	14.14	2.15	1.54	17.83	17.83	17.83	1.29	0.18	0.16	1.64	0.94	0.34	0.20	19.81	11.44
R 20	0.99562	0.98056	1.00253	0.99551	0.5553	101.8	101.8	14.08	2.12	1.54	17.74	17.74	17.74	1.28	0.18	0.16	1.63	0.90	0.34	0.19	19.71	10.94
R 21	0.99560	0.98038	1.00252	0.99549	0.5339	101.8	101.8	14.02	2.09	1.55	17.65	17.65	17.65	1.28	0.18	0.16	1.62	0.87	0.34	0.18	19.61	10.47
R 22	0.99126	0.99207	0.99993	0.99276	0.5134	101.8	101.8	13.96	2.06	1.55	17.57	17.57	17.57	1.27	0.17	0.16	1.61	0.83	0.34	0.17	19.52	10.02
R 23	0.99118	0.99200	0.99993	0.99270	0.4936	101.8	101.8	13.83	2.04	1.55	17.43	17.43	17.43	1.26	0.17	0.16	1.60	0.79	0.33	0.17	19.36	9.56
R 24	0.99110	0.99194	0.99993	0.99265	0.4746	101.8	101.8	13.71	2.03	1.55	17.29	17.29	17.29	1.25	0.17	0.16	1.59	0.75	0.33	0.16	19.21	9.12
R 25	0.99102	0.99187	0.99993	0.99259	0.4564	101.8	101.8	13.59	2.01	1.55	17.15	17.15	17.15	1.24	0.17	0.16	1.58	0.72	0.33	0.15	19.06	8.70
R 26	0.99094	0.99181	0.99993	0.99254	0.4388	101.8	101.8	13.47	1.99	1.55	17.01	17.01	17.01	1.23	0.17	0.16	1.56	0.69	0.33	0.14	18.90	8.29
R 27	0.99086	0.99174	0.99993	0.99248	0.4220	101.8	101.8	13.35	1.98	1.55	16.87	16.87	16.87	1.22	0.17	0.16	1.55	0.65	0.32	0.14	18.75	7.91
R 28	0.99077	0.99167	0.99993	0.99243	0.4057	101.8	101.8	13.22	1.96	1.55	16.74	16.74	16.74	1.21	0.17	0.16	1.54	0.62	0.32	0.13	18.60	7.54
R 29	0.99069	0.99160	0.99993	0.99237	0.3901	101.8	101.8	13.10	1.95	1.55	16.60	16.60	16.60	1.19	0.16	0.16	1.53	0.60	0.32	0.12	18.44	7.19
R 30	0.99060	0.99153	0.99993	0.99231	0.3751	101.8	101.8	12.98	1.93	1.55	16.46	16.46	16.46	1.18	0.16	0.16	1.51	0.57	0.32	0.12	18.29	6.86
R 31	0.99051	0.99146	0.99993	0.99225	0.3607	101.8	101.8	12.86	1.91	1.55	16.32	16.32	16.32	1.17	0.16	0.16	1.50	0.54	0.31	0.11	18.14	6.54
R 32	0.99042	0.99138	0.99993	0.99219	0.3468	101.8	101.8	12.74	1.90	1.55	16.18	16.18	16.18	1.16	0.16	0.16	1.49	0.52	0.31	0.11	17.98	6.24
R 33	0.99033	0.99131	0.99993	0.99213	0.3335	101.8	101.8	12.61	1.88	1.55	16.04	16.04	16.04	1.15	0.16	0.16	1.48	0.49	0.31	0.10	17.83	5.95
R 34	0.99023	0.99123	0.99993	0.99207	0.3207	101.8	101.8	12.49	1.86	1.55	15.90	15.90	15.90	1.14	0.16	0.16	1.46	0.47	0.31	0.10	17.68	5.67
R 35	0.99014	0.99115	0.99993	0.99200	0.3083	101.8	101.8	12.37	1.85	1.55	15.77	15.77	15.77	1.13	0.15	0.16	1.45	0.45	0.31	0.09	17.52	5.40
R 36	0.99004	0.99108	0.99993	0.99194	0.2965	101.8	101.8	12.25	1.83	1.55	15.63	15.63	15.63	1.12	0.15	0.16	1.44	0.43	0.30	0.09	17.37	5.15
R 37	0.98994	0.99099	0.99993	0.99187	0.2851	101.8	101.8	12.13	1.82	1.55	15.49	15.49	15.49	1.11	0.15	0.16	1.43	0.41	0.30	0.09	17.21	4.91
R 38	0.98984	0.99091	0.99993	0.99181	0.2741	101.8	101.8	12.00	1.80	1.55	15.35	15.35	15.35	1.09	0.15	0.16	1.41	0.39	0.30	0.08	17.06	4.68
R 39	0.98973	0.99083	0.99993	0.99174	0.2636	101.8	101.8	11.88	1.78	1.55	15.21	15.21	15.21	1.08	0.15	0.16	1.40	0.37	0.30	0.08	16.91	4.46
R 40	0.98963	0.99074	0.99993	0.99167	0.2534	101.8	101.8	11.76	1.77	1.55	15.07	15.07	15.07	1.07	0.15	0.16	1.39	0.35	0.29	0.07	16.75	4.25
R 41	0.98952	0.99066	0.99993	0.99160	0.2437	101.8	101.8	11.64	1.75	1.55	14.94	14.94	14.94	1.06	0.15	0.16	1.38	0.34	0.29	0.07	16.60	4.05
R 42	0.98941	0.99057	0.99993	0.99153	0.2343	101.8	101.8	11.52	1.73	1.55	14.80	14.80	14.80	1.05	0.15	0.16	1.36	0.32	0.29	0.07	16.45	3.85
R 43	0.98929	0.99048	0.99993	0.99146	0.2253	101.8	101.8	11.39	1.72	1.55	14.66	14.66	14.66	1.04	0.15	0.16	1.35	0.30	0.29	0.06	16.29	3.67
R 44	0.98918	0.99039	0.99993	0.99138	0.2166	101.8	101.8	11.27	1.70	1.55	14.52	14.52	14.52	1.03	0.14	0.16	1.34	0.29	0.28	0.06	16.14	3.50
R 45	0.98906	0.99030	0.99993	0.99131	0.2083	101.8	101.8	11.15	1.68	1.55	14.38	14.38	14.38	1.02	0.14	0.16	1.33	0.28	0.28	0.06	15.99	3.33
R 46	0.98894	0.99020	0.99993	0.99123	0.2003	101.8	101.8	11.03	1.67	1.55	14.24	14.24	14.24	1.01	0.14	0.16	1.31	0.26	0.28	0.06	15.83	3.17
R 47	0.98881	0.99010	0.99993	0.99115	0.1926	101.8	101.8	10.91	1.65	1.55	14.10	14.10	14.10	0.99	0.14	0.16	1.30	0.25	0.28	0.05	15.68	3.02
R 48	0.98869	0.99000	0.99993	0.99107	0.1852	101.8	101.8	10.78	1.64	1.55	13.97	13.97	13.97	0.98	0.14	0.16	1.29	0.24	0.27	0.05	15.53	2.88
R 49	0.98856	0.98990	0.99993	0.99099	0.1780	101.8	101.8	10.66	1.62	1.55	13.83	13.83	13.83	0.97	0.14	0.16	1.28	0.23	0.27	0.05	15.37	2.74
R 50	0.98842	0.98980	0.99993	0.99091	0.1712	101.8	101.8	10.54	1.60	1.55	13.69	13.69	13.69	0.96	0.14	0.16	1.26	0.22	0.27	0.05	15.22	2.61
合計								661.97	104.48	76.40	842.85	464.18		60.34	8.84	8.21	77.38	42.56	16.22	8.90	936.46	515.64

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号 白根バイパス	新潟市南区保坂～新潟市南区戸頭	2	5.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				12,192	
	改良費				8,928	
		土工	m ³	736,908	3,654	切土(42,350m ³)、盛土(652,207m ³)、捨土(42,350m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	43,523	1,504	
		法面工	m ²	47,171	26	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	11	補強土壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	3,643	83	
		函渠工	m	691	1,551	
		排水工	m	24,194	492	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	1,607	機能補償水路・撤去・埋文調査費等
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
	舗装費				1,336	
		車道舗装	m ²	118,203	1,256	
		歩道舗装	m ²	23,147	80	
	付帯施設費				1,928	
		交通管理施設工	式	1	638	標識工、防護柵工、道路照明等
		電線共同溝	式	1,840	1,272	
		遮音壁	m	121	18	
②	用地及補償費				11,116	
	用地費		m ²	272,400	8,294	
		宅地	m ²	272,400	8,294	
	補償費		式	1	2,822	
③	間接経費		式	1	1,489	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				24,797	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	白根バイパス	2	5.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.9	3,850	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,900	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			11,750	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。